

職業能力開発計画

1、計画の基本方針

経営理念・経営方針に基づく人材育成（従業員のキャリア形成支援）の基本方針・目標

- 能力開発を企業の柱とし、積極的な「能力・意欲」の開発・向上を図る。
- 能力開発を通し職場に「豊かな感性と創造性」を育て従業員の職場生活の充実を図り、働き甲斐のある職場を築き、企業の発展を目指す。

2、従業員のキャリア形成に即した配置その他の雇用管理に関する配慮

昇格・人事考課等に関する事項

- 会社の発展に寄与する社員の能力及び研修、自己啓発等を公正に評価する。
- 個人が培った能力が十分発揮できるように人員配置を行い、能力開発を支援する。
- 専門性、経験がある者で事業主が認める者により、技能向上の状況を把握し評価する。

3、従業員のキャリア形成を促すため各職務に必要な職業能力の明確化と明示

職務に必要な職業能力に関する事項（職能用件等）

- 各「職務・職位」において、業務を円滑に遂行できる「技能・技術」能力レベル。
- 教育訓練体系図に準拠

4、従業員のキャリア形成を支援するために事業主が行う教育訓練

教育訓練全体を示す体系（階層別・職能別・課題別等の体系図）

別表の通り